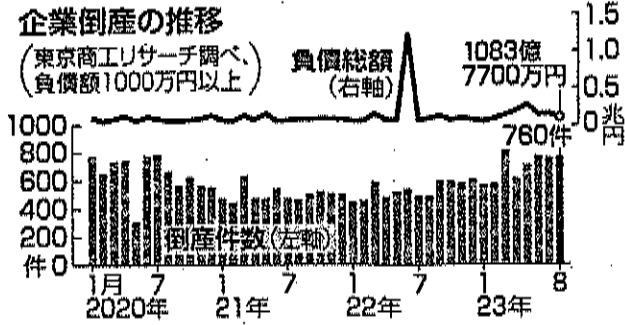


# 企業倒産件数54%増

## 17カ月連続増 コロナ禍以降最大



東京商工リサーチが8日発表した8月の企業倒産件数(負債額1000万円以上)は前年同月比54・5%増の760件で、17カ月続けて前年同月を上回りました。増加率は2020年のコロナ禍以降で最大を更新。実質無利子・無担保の「ゼロゼロ融資」の返済が本格化する中、全産業で件数が増えました。

ゼロゼロ融資の利用後に事業継続できず倒産した企業は57件で、前年同月(41件)から4割増と7月に続き高水準。物価高を原因とした倒産は58件(前年同月は25件)、「人手不足」倒産は54件(同33件)といずれも大幅に増えました。産業別では、資材価格高騰を受けた建設業が72・5%増の157件、製造業が71・2%増の89件。08年9月以来15年ぶりに、全10産業で増加しました。

負債総額は2・7%減の1083億7700万円で、2カ月ぶりに前年同月を下回りました。

物価高や人手不足といっ

た経営環境の悪化は依然として続いており、東京商工リサーチは「企業倒産は秋以降、増勢ピッチを強める可能性が高い」とみています。